

電動モビリティ教室

In 宇城市立小野部田小学校

熊本県立小川工業高等学校

平成27年2月27日に宇城市立小野部田小学校の3～4年生31名を対象に「電動モビリティ教室」を開催しました。この取り組みは熊本県の事業である「電動モビリティ普及啓発活動」の一環として企画したものです。

電動モビリティ教室では、「楽しく」「分かりやすく」をコンセプトとし、電気自動車の優位性や環境問題について高校生が講師となり、寸劇やパワーポイントを用いた説明など充実した内容となっています。

また、本校製作のエコ電カー（電気自動車）の構造や原理を説明し、実際に操縦を体験をしてもらうなど、盛りだくさんの教室としました。



本校生徒が電動モビリティについての寸劇を行いました。「楽しく」「分かりやすく」をコンセプトとし、小学生の笑いを取りながらも、専門的な知識を詳しく紹介することができました。小学生の反応も良く「へ～」「分かるよ～」「そうなんだ～」と声がる場面もありました。

エコ電カーの運転体験を行いました。「少し不安」と話す児童もいましたが、エコ電カーが動き出すと「楽しい！」と笑顔で話していました。安全対策もしっかり行い、ヘルメット着用、速度は出すぎないように高校生がリモートコントロール、さらに2名の高校生が横に付き添います。



運転体験は1人1回の予定でしたが、思いの外好評で、1人2回に変更しました。中には「もっと乗りたい!」「次はいつあるの?」と話す児童もいました。最後に全員で記念撮影をしました。TV・新聞にも大きく取り上げて頂き、有意義な教室となりました。